

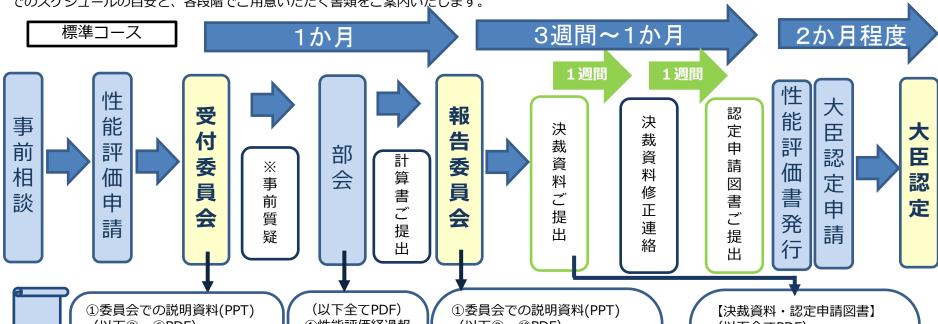
-超高層建築物等の性能評価-GBRC最新情報

(一財) 日本建築総合試験所 建築確認評定センター 性能評定課

Vol.53 2023.7.28 (1/3)

【お知らせ】大臣認定までのスケジュールの目安と各段階での必要書類

平素より大変お世話になっております。今回のメールサービスは、大臣認定申請手続きをより円滑に進めていただくために、改めて、大臣認定書交付ま でのスケジュールの目安と、各段階でご用意いただく書類をご案内いたします。



- (以下2~6PDF) 必
 - ②委員会での説明資料
 - ③性能評価申請書(写)
 - ④別添(別添の表、構造図)
 - ⑤別表

要

書

類

⑥概要書一式

- ①性能評価経過報 告書(事前質疑の
- 回答を含む)
- ②追加検討一覧表、
- 追加検討書
- ③追加資料一覧表、
- 追加資料
- 委員会提出図書チェックリスト
- 時刻歴応答解析建築物性能評価チェックリスト
- 整合性確認用資料:電算(略軸・略伏)・意匠図 (一般図)

- (以下2)~(10PDF)
- ②委員会での説明資料
- ③性能評価申請書(写)
- ④別添(別添の表、構造図)
- ⑤別表・付表
- ⑥概要書一式
- ⑦追加検討一覧表、追加検討書
- ⑧追加資料一覧表、追加資料
- 9正誤表
- ⑩受付委員会及び部会の性能評

価経過報告書

(以下全てPDF)

〈ファイル名〉

5.案件名 パース・配置図

7-1.案件名 別添

7-2.案件名 別添構造図

- 8.案件名 別表
- 10.案件名 概要書
- 14.案件名 議事録



※GBRCでは担当委員による事前質疑をお届けし、円滑な部会運営に取り組んでいます。



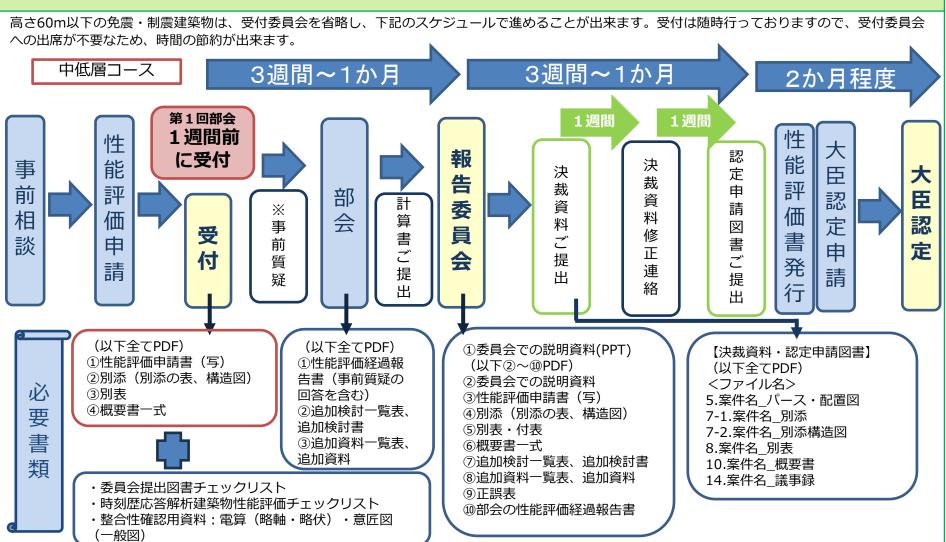


-超高層建築物等の性能評価-GBRC最新情報

(一財) 日本建築総合試験所 建築確認評定センター 性能評定課

Vol.53 2023.7.28 (2/3)

【お知らせ】大臣認定までのスケジュールの目安と各段階での必要書類





※GBRCでは担当委員による事前質疑をお届けし、円滑な部会運営に取り組んでいます。





-超高層建築物等の性能評価-GBRC最新情報

(一財) 日本建築総合試験所 建築確認評定センター 性能評定課

Vol.53 2023.7.28 (3/3)

【認定情報】審査期間

●認定審査期間の実績(2023.4月~6月) (性能評価期間は含みません)

今年度になってから申請を行った案件については、現状、通常の+0.5か月程度のお時間を要しています。

_ 長のの時間で安しています。		
	標準期間※1	実績
新規	2ヶ月	41*3,49~66日 (2ヶ月程度)
新規 (特定天井あり※²)	2.5ヶ月	_
計画変更	1.5ヶ月	48,75*4日(1.5ヶ月程度)
計画変更 (特定天井あり※2)	2ヶ月	_
軽微な変更	1.0ヶ月	44~49,71※5日(1.5ヶ月程度)
軽微な変更 (特定天井あり※2)	1.5ヶ月	_

- は該当期間内での実績なしを示す

- ※1 標準期間は認定申請~認定書交付までの標準日数を表しています。
- ※2 特定天井がある場合は「通常の審査期間 + 0.5ヶ月」を目安として ください。
- ※3 前年度の申請案件であったこと、比較的小規模な計画であったことから、通常より早く41日で交付されました。
- ※4 複数棟の申請を行った案件だったため、75日で交付されました。
- ※5 全館避難安全性能に係る構造方法と同時に申請を行った案件だったため、71日で交付されました。

【編集後記】

今年7月より性能評定課に配属となりました木村と申します。うどんで有名な香川県からやってきました! 大阪での生活にも徐々に慣れてきましたが、梅田駅はまだ迷ってしまいます... いち早く業務にも大阪にも慣れられるよう、精一杯努めてまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



【お知らせ】よくある指摘チェックリスト

各種書類の記載における注意事項をチェックリストにしました。申請前の事前 チェックにご活用ください。

□ 別添書式は申請する建築物用の書式である。			
□ 別添の記載内容は性能評価申請書と	整合している。		
□ 件名 :「OO工事」	という名称にしない		
□ 申請者・設計者 :個人の名前の	D記載はない		
□ 用途 :記載漏れが無	無く概要書とも整合している		
□ 建築・延べ面積 : 意匠図と整合	合している		
□ :性能評価対象	R部分のみの面積になっている		
□ 地盤(土質) : 土質及びN 値	直は工学的基盤まで記載している		
: 工学的基盤面	面下のせん断波速度 Vs、N 値、土質も記載している		
□ 免震材料 :使用している	3材料はすべて記載している		
□ 免震クリアランス:維持管理値を	を記載している		
□ その他 : 別添に記載し	している内容・数値は全て概要書で確認できる		
: 大臣認定を受	受けている使用材料は認定番号を明記している		
□ 別添構造図の記載内容は別添・別表	・概要書と整合している。		
□ 図枠に会社名や設計者名の記載をしていない			
□ 案件名が性能評価申請書と整合している			
□ 免震・制震材料の(ばらつきを含む)特性値を記載している			
□ 使用材料や部材の認定番号、評定番号が記載され、評定書・認定書の写しが添付されている			
□ 別表の記載内容は別添・概要書等と整合している。			
□ 検討結果のページを記載している			
□ 検討結果には応答値とクライテリアを具体的数値を挙げて記載している			
□ 積雪荷重:「特定緩勾配屋根の割増係数a」について記載している			
□ あらかじめの検討、追加検討、追加資料の記載している項目を漏れなく記載している			
□ 付表1:応答結果は各検討の最大	□ 付表1:応答結果は各検討の最大値の値を記載している		
□ 付表2:固有周期を各方向で1次~3次まで記載している			
□ 付表3:維持管理について、体制	□ 付表3:維持管理について、体制、点検時期、検査項目等記載している		
□ 付表3:維持管理概要は別添構造図や概要書とも整合している			
□ 付表4:長周期地震動による家具	の転倒・移動防止対策に対する設計上の措置を記載している		

発行者:一般財団法人 日本建築総合試験所

建築確認評定センター 性能評定課担当: 甲谷、川上、尻無濵、木村

TEL: 080(8303)3867 FAX: 06(6966)7680

E-mail: seinou@gbrc.or.jp